

令和7年度「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議  
第1回 運営委員会(要約)

日時:令和7年4月25日(金)13:30~

場所:養老町役場 3階第1会議室

---

【事務局】

ただいまより、令和7年度「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議 第1回 運営委員会を開催いたします。会に先立ちまして、町民憲章の朗唱をお願いしたいと思いますので、ご起立をお願いいたします。前段を私が読み上げますので、後段をご唱和願います。

—「町民憲章」の朗唱—

【事務局】

それでは配布資料をご確認ください。次第内に本日の出席者名簿を掲載させていただきました。この名簿をもちまして、出席者の皆様のご紹介にかえさせていただきますのでよろしく願います。それでは次第に基づき進めさせていただきます。

はじめに会長であります川地町長より挨拶いただきます。

【町長】

みなさんこんにちは。

午後のお出にくい時間にご出席いただきまして、ありがとうございます。本日は親孝行と生涯学習を進めるまち養老推進会議の第1回目の運営委員会ということで、お集まりをいただいています。日頃はこの会議の運営にあたりまして大変ご尽力いただき、ありがとうございます。この推進会議は、養老町の美しさと孝子物語に伝わる思いやりや感謝の心を大切にしながら、町民一人ひとりが健康で明るく心豊かに触れ合える活気あるまちの実現を目指すため、関係者のみなさまにご協議いただく場となっております。

また、去年は町制70周年という事で各委員皆様方にはそれぞれの団体や立場でご尽力いただき、ありがとうございました。また、この理念を実現するために各支部の皆様が創意工夫しながら活動を推進していただいたことに敬意と感謝を申し上げます。

例えば、ある一部の地区の例を挙げますと、多芸西部地区では、つばめ食堂の運営に推進委員が加わり、居場所づくりをコーディネートしながら、フライパンキーホルダーやちぎり絵など工夫を凝らし、地域の子どもたちを支えていただいています。先行きが不透明な時代だからこそ様々な世代や組織が互いに協力し合い、地域でできることを考え、これを実践していくのが大切であるというふうに考えています。各地区の推進委員の任期は2年、最終年となりますけれども、本年度も昨

年度の活動を踏まえましてそれぞれの課題に対して向き合い、地域に根差した活動を展開してまいりたいと考えています。

また、この推進会議の主要事業の一つであります「家族の絆 愛の詩」は今年度で26回目を迎えます。この事業は昨年度、町制70周年記念事業と位置付けて行ってまいりましたが、清流の国文化祭の主要事業としても開催させていただきました。そうした光景を目の当たりにして事業開始からちょうど25年という節目を迎えましたけれども、本町が岐阜県・全国へ発信できた家族への思い、そして絆や人への思いやり、感謝の心を大切にするといった何か一つ大きな形となった気がしています。これからもよろしく願いいたします。

ちょうど、昨日4月23日から岐阜県で全国的なイベント、第42回全国都市緑化ぎふフェアが開催されております。県営6公園と飛騨地域の7会場です。可児の花フェスタ公園のフラワーガーデンでのオープニングセレモニーもありましたが、皇室行事も5月20日、21日と佳子内親王様が地方事情御視察でちょうど岐阜県に入られるところでした。残念ながら立ち寄ってはいただけませんでしたが、養老公園もテーマを歴史文化アートとしまして、岐阜県のマスコットキャラクターミナモや清流の国岐阜をイメージした水色の風車を芝生広場一体に現在設置しています。入場は無料ですので、是非家族や友人、関係者の方、お知り合いと養老公園を訪れていただきたいと思えます。区長会長にもご尽力いただき、養老鉄道を守る会に住民の方が参加する形で、なんとか鉄道を残そうと地元で努力しています。養老駅前には、町内の小中学校生徒児童が作ってくれましたプランターの花も設置し、おもてなしの形としています。養老公園周辺の東の玄関である養老駅を盛り上げています。写真映えますので一度見に行ってくださいと思います。最後になりますが、今年も養老町の更なる発展の礎となる子どもたちの健やかな成長を力強く後押ししていけるような様々な事業を行ってまいりますので、最後までよろしくお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

## 議 題

### 【会長】

皆さまのご協力により、議事がスムーズに進みますようお願いいたします。

それでは、議題1 令和6年度事業報告について事務局より説明をお願いいたします。

### 【事務局】

生涯学習課の北川と申します。皆様よろしくお願いいたします。

—資料に基づき説明—

### 【会長】

ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。

ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

2月の行事教育文化フォーラムは雪のため中止だったが、延期にはできなかったのか。

【会長】

3月に様々な事業が重なっており、延期という形は難しいという事で、中止とさせていただいた。

他にご質問等ないようですので、議題1 事業報告について「承認」といたします。

続いて、議題2 令和7年度活動方針および事業計画(案)について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

—資料に基づき説明—

【会長】

ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。

ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

ありません。

【会長】

ご質問等ないようですので、議題2 令和7年度活動方針および事業計画(案)について「承認」といたします。

続いて、議題3 養老町少年の主張審査会について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

—資料に基づき説明—

【会長】

ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。

ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

一番児童数が多い養老小学校からは、2名人選の方がよいのではないかと。

【教育長】

今年度、養老小6年生は62名で、来年になると45名程度の予定です。そこから2人というのは厳しいと考えます。基本的に62名の中で1名を選ばせていただきたい。

【委員】

審査基準についてですが、県や西濃と相違があり、減点はなくてもよいのではないのでしょうか。

【会長】

審査基準が違うということで、可能なら今大会からでも変更したほうがよいのではないかと。

【事務局】

既に学校には5分以内の発表で、それを超えると減点がある事もお伝えしたところですが、今日検討した事も踏まえ、県や西濃の基準になるべく合わせて、4分30秒から5分30秒程度でお願いしますという事も学校に伝えていきたい。

【会長】

いただいた意見を踏まえ、内部で協議しながら進めてまいります。

議題3 養老町少年の主張審査会について「承認」といたします。

続いて、議題4 「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議推進大会について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

—資料に基づき説明—

【会長】

ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。

ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

特にありません。

【会長】

ご質問等ないようですので、議題4 「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議推進大会について「承認」といたします。

続いて、議題5 第26回養老町愛の詩募集事業について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

—資料に基づき説明—

【会長】

事務局の説明が終わりました。ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

特にありません。

【会長】

ご質問等ないようですので、議題5 第26回養老町愛の詩募集事業について「承認」といたします。最後に、議題6 その他 について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

—資料に基づき説明—

【町長】

事務局の説明が終わりました。ご意見ご質問等ありましたら挙手にてお願い致します。

【委員】

特にありません。

【会長】

ご質問等ないようですので、議題6 を終わらせていただきます。

議題は全て終わりましたが、せっかくの機会でございますので、委員の皆様からご意見を頂戴いただければと思います。

【A 委員】

推進会議は街頭啓発を7月と11月に高田中・東部中・大垣養老高校などの生徒たちに力を借りて実施していて、その後に推進員会議を行うようになりました。公民館長さん達に声を掛けて今年も交流会をやりましょうかと呼び掛け、各支部の公民館長さんと支部推進員がそれぞれマッチングしてやりやすいような環境を少しでも作っていかうかなと思っています。

また、地域であいさつ運動が浸透していないように感じる。大垣養老の生徒にも町外から訪れている生徒がいるので、帰りなどあいさつで言葉を発するのですが、なかなか返事が返ってこないの、声を出しやすい環境がないのではないかと思います。今日は養北小学校で運営会議があったので、養北校区から町内全区へあいさつに対する想いを発信していったらどうかと提案してきました。どこまで浸透したかわかりませんが、昔はよくやっていたので、そのようなことを呼び掛けた次第です。

### 【B 委員】

推進員だけでなく他の周りの委員さん、増やそうとしているのですが、なかなか集まっていただけません。委員が少しずつ減っている状況です。

何人で活動できるかというのを考えていますが、最低でも半分は必要で、できれば15人程度で活動できないでしょうか。そうすれば町内だけは集めて、50人単位くらいのところで一つ組めばよいのではないかと考えています。

また、子ども会など協力体制がうまくできていません。子ども達は地域で育てていかないといけないのをわかっていると思うのですが、その理解がなかなかしていただけない状況です。これから進めていきたいと考えています。

### 【C 委員】

各エリアは少子高齢化していると伺っていますが、それぞれの公民館で各種行事・イベントをしっかり実施していただいています。養老町がすごいと思うのは、2万5千人規模のところに11か所の公民館がありまして、それぞれの公民館で夏まつりや運動会、公民館まつりがきっちり開催されている事です。

花壇コンクールでは、ある地区で子どもが1人しかいなかったのが、子ども育成会やPTA、小中学校、町民会議、スクールサポーターと協力しながら、皆で1か所に種まきをして他エリアの花壇へ花を搬出するまでを計画的に実施しました。これがうまくいけば、だんだん人が少なくなっても、それは全体で協力し合うことによってそこに色々な人と人との交流も生まれ、それが子育てにも活かしていければと思います。

### 【D 委員】

先日の県青少年育成大会や総会でもよく聞いた言葉は、「自分が変われば相手が変わる」、「大人が変われば子どもが変わる」というものです。これは言うのは簡単ですが、非常に難しい問題です。簡単に人を変えるといってもそれは無理で、自分が変わるのが一番早いと思っています。

### 【E 委員】

保護司会では7月に社会を明るくする運動という事で、幼稚園や小中学校と関連して活動するのですが、今年も人数の表を見ると、どの団体や学校も数十人単位で人数が減少しています。

少年犯罪に関して20年ほど前は暴走族だったり、20歳以下の子たちの保護観察が結構な数あって忙しいような状況だったのですが、ここ10年くらいは少年で保護観察になる人もおらず、社会の動きがそうなっている様に感じます。町内に11人保護司がいるが保護観察を経験していない人もいます。定年もあるので、是非やっていただける方を皆さんに推薦していただければと思います。

## 【F 委員】

昨日、東部中でも保護者との話し合う場があり、小学校のPTAを辞めたいという方も何人かいました。一部の保護者に負担が掛かっている状態で、できれば義務教育の間、役が当たらなければいいのという声も上がっています。私はやるからには楽しもうと決めているので、今年は色々頑張っているのですが、保護者の負担にならない方法を模索したいと思います。

## 【G 委員】

推進会議等で青少年健全育成に関わっていく中で難しい部分もあります。PTA や子ども会もそうだと思うのですが、そういった時にいつも考えるのが、かつてやっていた事を必ずやらないといけないことはないかと思っていて、ただ原点は本当にやっている事が子どものためになっているのかを常に考えて、子どものためになるという願いや想いをもって動くことです。それを関係の方達に、そして子ども達に伝えていくことが大切です。そういう視点から行事や活動を見直していくことだと思っています。

そしてもう一つが PTA の関係です。私は、PTA は絶対に必要だという考えています。なぜなら、保護者が学校にいる子ども達に目を向けていくことが大事です。その視点がバラバラになると子ども達との関係が薄れ、健全育成ができなくなってしまうと思います。PTA が解散してしまったらどうなるのだろうと考えた時にやっぱり大事な会だと思えます。自分達の会を自分達で作らなければいけないのを含めて楽しみながら子ども達を健全に導いていくのだという保護者の考え方を大事にしていてもらいたいです。

家庭教育でも親が変われば子どもが変わる、地域で言えば大人が変われば子どもが変わるといわれています。実はこれは教育界でも、教師が変われば子どもが変わるといわれています。子どもが変わるためには、やはり自分が変わっていかないと子ども達はついてこないと思います。子ども達の心や想いを受け止めながらやっていくと、子ども達にきちとはまって、授業も含めて頑張るぞと前向きになっていくのだと思います。そういうふうに分が変わらなければ、子ども達が見切ってしまう、そうなった先生は大変な思いをします。自分が変わらなないと駄目だと本気で思わないと子ども達はついてこないのです。我々大人が子ども達にどういふ姿勢を示していくかが大切になってくると改めて思いました。

【H 委員】

昔は良かったという話をよく聞きますが、でもそれでは駄目なのです。その時代にあった方法ができるだけ若い年代に考えてもらうことが大切です。我々から声かけて届く範囲ではもうないので、できるだけ若いリーダーを各地区・各組織で作って、そのリーダーに声掛けをしてもらう事が一番近道なのかと考えます。

【教育長】

園・小中学校で子ども達に外との関わりの大切さを教える事が大切だと思っています。そういう教育をしていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

皆様方から貴重なご意見ありがとうございました。

いただいたご意見を反映させられるよう、よろしくお願いします。

これをもちまして、令和7年度「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議 第1回 運営委員会を閉会します。

皆様本日はありがとうございました。

14:30 閉会